



## 令和7年度宇城地区環境調査検討委員会を開催！



令和8年2月26日

国営宇城地区では、「環境との調和への配慮」を適切に行い、自然との共生の持続性を確保しつつ事業の円滑な推進を図るため、環境に関する情報の収集、意見の交換を行う場として、「令和7年度宇城地区環境調査検討委員会」を開催しました。

委員会では、学識経験者の4人の委員を迎えて、まず「カスミサンショウウオ」の生息地、「ニホンアカガエル」の移動候補地、「マツモ」の移植地について現地で調査結果・環境配慮対策の説明を行いました。

午後からは室内で環境配慮のモニタリング結果や対策の実施報告を行い、委員の方より「マツモは、夏季に葉の移植を追加し、秋季に殖芽（越冬のために栄養分を貯蔵した芽）を移植する計画が望ましい」等の意見をいただきました。

今後も本委員会を開催し、環境と調和に配慮した事業を進めてまいります。



現地確認の様子



環境調査検討委員会の様子



水路内のマツモ



カスミサンショウウオ（幼体）



ニホンアカガエル